

三方五湖学習

せせらぎ定点観測

福井県では、県内の小学生が地域の河川や用水路をフィールドに水質や水生生物、景観などを調査し、地域の水環境に対する関心を高め、将来にわたって水環境の保全活動が継続されるように「せせらぎ定点観測」を開始しました。



三方五湖周辺では、はず川での生きもの調査と水質調査が夏休みに実施されることになりました（平成29年度まで、1回/年）。

今年度は、第1回目の観測が8月1日に実施され、県内外から親子が参加し、冷たく気持ちのよい川の流れと、普段はふれることの少ない川の生きもの観察を満喫しました。



三方五湖 ニュースレター



No. 07
平成27年9月1日発行



三方小学校・ゆりかご水田での生きもの観察

自然再生関連会議等開催情報

- ◆外来生物等対策部会
 - ・平成27年4月26日…部会会議
 - ・平成27年7月4日…部会会議

三方五湖の自然とめぐみTOPICS

昔の水辺の風景画の募集

美浜町、若狭町の小学生を対象に、「昔の水辺の風景」絵画作品を募集しています（主催：ハスプロジェクト推進協議会、三方五湖自然再生協議会）。家族みんなで、水辺の楽しさや大切さについて語りあい、水辺の風景を描いてみませんか。



問合せ先

- 福井県安全環境部自然環境課
〒910-8580 福井県福井市大手三丁目17番1号
TEL 0776-20-0305
- 美浜町住民環境課
〒919-1192 福井県三方郡美浜町郷市25-25
TEL 0770-32-6703
- 若狭町環境安全課
〔三方庁舎〕
〒919-1333 福井県三方上中郡若狭町中央第1号1番地
TEL 0770-45-9126
- 若狭町歴史文化課縄文環境室
〔若狭三方縄文博物館内〕
〒919-1331 福井県三方上中郡若狭町鳥浜122-12-1
TEL 0770-45-2270

三方五湖のなかまたち

ドンコ（ドンコ科）



- ・体長15～20cm
 - ・ハゼのなかま。背中にひし形の模様がある
 - ・オスが産卵室をつくり、メスが産卵した後、孵化するまでオスが卵を守る。
- 《地方名として三方五湖周辺では、どすまん、どろまん、さんどろまん などと呼ばれる》

このニュースレターは「平成27年度生物多様性保全推進交付金（環境省）」を使用しています。

目次

三方小学校 ゆりかご米づくり	1
気山小学校 親子観察会、三方湖のヒシ管理	2
三方五湖学習、自然再生関連会議等開催状況、自然再生取組の現場から、三方五湖のなかまたち	3

三方小学校 ゆりかご米づくり

若狭町立三方小学校では、スクールプランとして“里山里海湖を学びにつなげる”を掲げ、ゆりかご米づくりなど進められています。

校区の方から借りた田んぼを「ゆりかご水田」と名づけ（“ゆりかご”とは、田んぼがコイやフナの稚魚を育むことに由来）、全校児童でのお米づくりと田んぼにおけるコイ・フナの稚魚育成に取り組んでいます。



シュロを水路に投入

春には、昨年度に引き続き、今年度もシュロによるコイ・フナの採卵から始まりました。

水路に入れたシュロには、たくさんの卵が産み付けられ、田植えの日にゆりかご水田にシュロを移動、投入しました。



コイ・フナの卵のついたシュロ



田んぼに入れた卵つきのシュロ



田んぼの生きもの観察

ゆりかご水田の取組は、校区の方、若狭町役場、鳥浜漁業協同組合、福井県立大学、福井県里山里海湖研究所など、多様な機関との連携により進められています。

7月22日（水）には、中干のための落水に合わせて田んぼで育ったコイとフナの稚魚を捕獲し、福井県立大学富永教授らと一緒に成長の様子を記録しました。計測したコイとフナの稚魚は、三方湖へと続く田んぼ横の水路に放流されました。



ゆりかご水田で育った稚魚の観察



〔ゆりかご水田で育ったコイ・フナ〕

- ・コイ…15匹
平均体長8.86cm
- ・フナ…129匹
平均体長2.99cm



ゆりかご水田で育った稚魚の計測と放流

気山小学校 親子観察会

若狭町立気山小学校では、毎年、校区内にある“かや田（中山の湿地）”の生きもの観察会を全校児童と家族の参加のもと実施しており、今年度も、6月14日（日）に実施されました。

希少な動植物の宝庫であるかや田の多様な生きものや、外来種であるウシガエル等について、ハスプロジェクト推進協議会メンバーからの説明を受け、地域の貴重な自然環境への理解を深めました。



親子での生きもの観察

三方湖のヒシ管理

ヒシの管理についての検討

4月26日（日）および7月4日（土）に、若狭町中央公民館第一会議室にて、外来生物等対策部会が開催され、三方湖のヒシに係る今年度の事業計画等について活発な議論がされました。

〔議事〕

- ①平成27年度事業計画
 - ・春先のヒシ刈りについて
 - ・三方湖ヒシ対策ガイドラインの作成について
- ②調査報告と今後の計画



ヒシの管理についての検討（4月26日）

ヒシの刈り取り

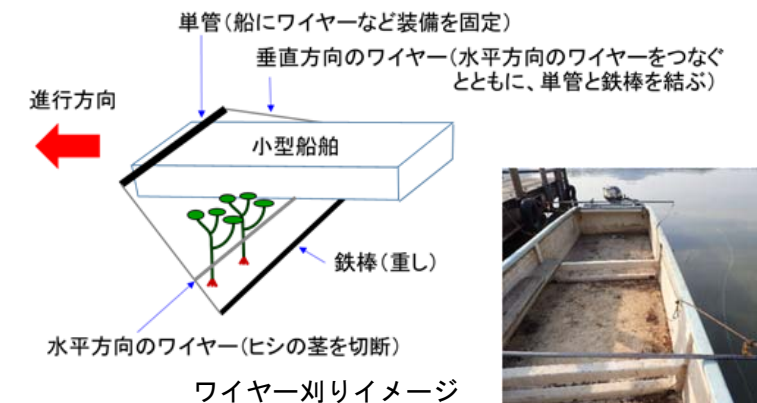
三方湖では、平成25年3月にとりまとめた三方五湖自然再生事業実施計画をもとに、試験的なヒシ刈り取りと、そのモニタリングが実施されています。

今年度は、刈り取り方法の検討として、小型船舶によるワイヤー刈り（湖底に這わせたワイヤーでヒシの茎を切断する）が、ヒシが旺盛に繁茂する前の5月下旬～6月中旬に実施されました（下図）。

また、7月には昨年と同様に、ヒシ刈り専用の機械による刈り取りが実施されました（右写真）。



小型船舶によるワイヤー刈り



ヒシ刈り専用の機械による刈り取り

